【練習作品】これは、Claude Code講座の練習として作った提案です。クラウドワークス アカデミーの公式の資料ではなく、実際に提出したものでもありません。

提案サンプル

受講生の目線から考えた、ページ改善の提案(練習作品)

Claude Code講座【初級】ページ改善の提案サンプル

「何を作るのか」「合わなければやめられるのか」。
申込前の不安を、ページの上で先に解く提案です。

この資料の中身

- いまのサイトで分かったことと、似たサービスとの違い
- 案2: 3週間で何を作り、何ができるようになるかを1画面で
- 案3: 「【初級】は1つずつ試せる」の趣旨を書く
- 「この改善なら私ができます」(進め方)
- 参考: 今回は選ばなかった案の一覧

いまのサイトで分かったことと、似たサービスとの違い

1 伝わっている良いところ

- 「39,600円・3週間」が最初に出ていて、期間が分かる。
- 価格の理由が書かれ、質問はメンターに何度でもできる。

2 受講生として私が感じたこと

- **決め手:** 3週間と決まっている/1つずつ受けられる/「合うか」を判断できる。
- **不安だったこと:**「何を作るのか」「何ができるようになるのか」。

1人分の声です。

3 読んで気づいた、ページ上の課題(今回は2点に絞ります)

- **「何を作るか」は講座内容やFAQに書かれています。** 「講座内容」の欄に「毎週の課題で、自己紹介スライド、note記事、ポートフォリオサイトを作ります」とあります。ページの上のほうにまとめると、開いてすぐに伝わりそうです。→ 案2
- **「小さく区切り、合わなければやめられる」という良さは、題名の近くで伝えられます。** 手がかりが題名の「【初級】」だけだったので、一文で添えると届きやすくなりそうです。→ 案3

4 似たサービスとの違い(公式ページが読めた6件と比較)

サービス	値段(税込)	期間・量	入口・見せ方の特徴
アカデミー【初級】	**39,600円**	**3週間**	**3週間・約4万円の中間価格帯。動画+Slack。**
動画型の短期講座A	約3万円	約3時間20分	完成デモ画像を先に見せ、不安を先に解消。
月額型の講座B	月1万円台〜	3か月	「作れる成果物3つ」を独立した節で。無料セミナーが入口。
長期スクールC	20万円台(分割あり)	3か月	Before/After、ロードマップ。無料カウンセリング。
短時間コースD	約4万円	2時間	変化6カード。キャンセル条件を講座ページに明記。
動画型の入門講座E	—(確認できず)	約3時間	学べること8項目を最初に一覧で提示。
無料ライブ型F	無料(要Claude Pro)	4日	無料ライブが入口。参加者の声をページ内に掲載。

サービス名は伏せ、価格は2026-11-14時点の表示をもとにした目安です。使う前に公式ページで再確認します。

アカデミーにしかないもの

- 「提案資料とサイトを作って仕事を取る」ところまでの設計。
- 毎週、成果物が手元に残る課題の流れ。
- クラウドワークスという仕事の場とのつながり。

ほかにあって、アカデミーにないもの

- 作るものを目立つ場所で見せる工夫(完成デモ、成果物3つ)。
- 「小さく区切って1つずつ選べる」を言葉にした例は、6件では見つからなかった。

「3週間で何を作り、何ができるようになるか」をページの上のほうで1画面にする

課題

「何を作るのか」は、講座内容の欄(「毎週の課題で、自己紹介スライド、note記事、ポートフォリオサイトを作ります」)とFAQに書かれています。ページの上のほうにまとめると、開いてすぐに伝わりそうです。Week画像の説明文は空で、見本が載っているかは確認できませんでした。

変えること

ページの上のほうに、3週間の流れと成果物を、完成イメージと一言で並べます(下は配置のイメージです)。

▼ページ最上部の見出し(39,600円・3週間)のすぐ下

完成イメージ	完成イメージ	完成イメージ
Week1 自己紹介スライド	**Week2** おすすめnote記事	**Week3** 公開ポートフォリオサイト

▼一言:「3週間後、仕事の依頼につなげるための“見せられるもの”が手元に残ります」

期待できる変化

- 申込前の「何を作るのか」の不安が、ページを開いてすぐ解ける。
- 「自分にもできそうか」を、申込の前に判断しやすくなる。
- アカデミー独自の強み(仕事につながる成果物)が、最初に伝わる。

効果の大きさ: **大**(私の見立てです。数字での約束はしません)

私ができること

- 受講生として同じ不安を持った立場から、上部の構成案と文面案を作ります。
- 各Weekの課題を、短く分かりやすい言葉にまとめます(資料・議事録・連絡文書を書いてきた経験があります)。
- 運営側に確認してもらいながら、「どんどん修正してください」の形で進める想定です。

実際に進める場合に、運営側で決めること: 見本に使う課題の選定、完成イメージ画像の用意、ページへの反映。

文面の案(たたき台)

3週間で作るのは、**①自己紹介スライド ②サービスをおすすめするnote記事 ③公開するポートフォリオサイト**の3つ。終わったとき、依頼につなげるための“見せられるもの”が手元に残ります。

「【初級】は1つずつ試せる。合わなければここまで」の趣旨を、題名の近くに書く

課題

「小さく区切り、合わなければやめられる」という良さを、題名の近くで伝える案です。講座ページには、はっきりした言葉では書かれていません。手がかりは題名の「【初級】」と、一覧の「初めての方におすすめ」だけです。私は自分で読み取れましたが、全員がそうとは限りません。

変えること

- 題名の近くに、趣旨を一文で書く。
- ページの終わりに、「次に受ける講座」への案内を置く。

▼ 題名「Claude Code講座【初級】」のすぐ下

まずは3週間で、自分に合うかを確かめられる講座です。

▼ ページの終わり:「続けたい方は、次の講座へ」(案内先)

期待できる変化

- 「合わなかったら全部無駄になる」という心配が減り、申し込みやすくなる。
- 「学ぶ時間もお金も無駄になりにくい」という講座の良さが、ページを読むだけで伝わる。
- 合う人は次の講座へ進みやすくなる。

効果の大きさ: **大**(私の見立てです。数字での約束はしません)

私ができること

- 運営側のお考えを聞いて、短く分かりやすい一文にまとめる想定です。
- 次の講座への案内の文面案を作ります。
- 否定せず、まず受け止めて、「私はこう思うのですが、どうでしょう」と相談する形で進めます。

実際に進める場合に、運営側で決めること: 趣旨の表現の最終決定、次の講座の案内先、ページへの反映。

文面の案(たたき台)

まずは3週間で、自分に合うかを確かめられる講座です。続けたい方は、次の講座へ進めます。

「この改善なら私ができます」

案2と案3は、どちらも講座ページの上部の改善です。あわせて1つの仕事として進められます。

1 私が担当すること

- 案2: ページ上部の構成案と、各Weekの成果物の文面案。
- 案3: 「1つずつ試せる」趣旨の一文と、次の講座への案内の文面案。
- 運営側の意見を聞きながら、修正を重ねる想定です。

2 私について

- メーカーの営業事務を27年。相手が次に必要とするものを先回りして出す仕事をしてきました。
- 労働組合で、議事録・連絡文書・資料を自分で書き、話し合いの論点を出して進める役を担ってきました。
- この講座の受講生です。申込前の不安も、受けて良かった点も、実際に感じた立場から書けます。

3 進め方(たたき台)

- **①お話を伺う:** 案2・案3で大切にしたいことを確認します。
- **②構成案を出す:** 確認をいただいてから文面に進みます。
- **③文面案を出す:** ご意見をもとに修正を重ねます。

日程・金額・納品物の形は、ご相談のうえで決めたいです。

4 実際に進めるなら、最初に確認したいこと(質問の例)

- ページの上部に載せられる、完成イメージの見本(課題の例)はありますか?
- 「1つずつ試せる」趣旨を伝えるとき、使いたい言葉や、避けたい言い方はありますか?
- 【初級】のあとに受けられる講座の案内先は、どこになりますか?

効果の大きさは、資料から見た私の見立てです。数字での約束はしません。実際のページへの反映は、運営側の作業になります。

今回は選ばなかった案の一覧

調べる中で見つけた、ほかの7案です(案2・案3は前のページです。番号は調べた順につけています)。今回は申込前の不安に直結する案2・案3に絞りました。

案	課題	変えること	効果	私の担当
4	添削がWeek2のnote記事のみで、ページでは小さい	添削の範囲・担当・日数を明記する	中	一部できる(書く部分)
5	返金・追加費用・学習時間が見えにくい	「受講前に知っておきたいこと」を1か所にまとめる	中	一部できる(整理と文面)
6	受講生の声が外部noteへのリンクのみ	声の要約をページ内に載せる	中	できる
7	「ほかの人の課題が見える・仲間」がSlackの一文のみ	この価値を見出しにして伝える	中	一部できる(文面)
8	向かない人(すでにプロの方など)の案内がない	向く人・向かない人を短く書く	小	できる
9	無料のお試しの入口が弱い	無料ライブ・サンプル動画などを用意し、相談会の中身も書く	中	一部できる(企画案・告知文)
10	受講のハードル・認知	分割払い・割引・広告出稿 ※**運営側の判断が必要**(費用・価格方針)	読めない	できない(選択肢の整理まで)

- 効果の大・中・小は、資料から見た私の見立てで、実際に測ったものではありません。
- 案5・案10のように、条件や費用に関わる内容は、運営側が決めることです。
- 価格・日程は2026-11-14時点の表示です。実際に使う前に、あらためて確認が必要です。
- 読めなかったもの: 画像の中身、受講生の声のnote、申込フォーム。比較は公式ページが読めた6件に限ります。